
◆ トップニュース ◆

1. 【お知らせ】 意思の表出：提言・見解・報告の公表について (New)
 2. 【お知らせ】 特設HP「日本学術会議の法人化について」の開設について (New)
 3. 【ご連絡】 オーストリア科学アカデミーからの懸賞問題の回答募集について
(応募締切：令和8年4月30日)
-

- -----
1. 【お知らせ】 意思の表出：提言・見解・報告の公表について
- ■

【提言】日本学術会議は、会則第2条第3号に掲げる意思の表出として、以下の提言を公表しました。

・11月27日(木)

- 提言「研究力の危機と再構築：学術と社会を支える持続的な研究エコシステムの構築に向けて」

<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf2/kohyo-26-t394-2.pdf>

(要旨) <https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf2/kohyo-26-t394-2-abstract.pdf>

・11月27日(木)

- 提言「研究の活性化へ向けた研究評価の具体的な改善方策」

<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf2/kohyo-26-t394-1.pdf>

(要旨) <https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf2/kohyo-26-t394-1-abstract.pdf>

・10月27日(月)

- 提言「気候危機に対処するための産官学民の総力の結集－循環経済を活かし自然再興と調和する炭素中立社会への転換－」

<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-26-t393-2.pdf>

(要旨) <https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-26-t393-2-abstract.pdf>

・10月27日(月)

- 提言「社会と学術界におけるジェンダー平等・公正の実現を目指して－2030年に向けた課題－」

<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-26-t393-1.pdf>

(要旨) <https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-26-t393-1-abstract.pdf>

【見解】日本学術会議は、会則第2条第4号に掲げる意思の表出として、以下の見解を公表しました。

・11月27日(木)

- 見解「能登半島地震・豪雨災害の教訓に基づく広域地域災害への備え」

<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf2/kohyo-26-k251127.pdf>

(要旨) <https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf2/kohyo-26-k251127-abstract.pdf>

・11月27日(木)

- 見解「女性の政治参画を進めるための制度改革と環境整備について」

<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-26-k251117.pdf>

(要旨) <https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-26-k251117-abstract.pdf>

【報告】日本学術会議は、会則第2条第5号に掲げる意思の表出として、以下の報告を公表しました。

・11月14日（金）

○報告「高等学校の生物教育における重要用語の選定について（2025年版）」

<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-26-h251114.pdf>

（要旨）<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-26-h251114-abstract.pdf>

・11月12日（水）

○報告「災害対応と復興政策のための社会的モニタリングと復興アーカイブの実質化を目指して」

<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-26-h251112.pdf>

（要旨）<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-26-h251112-abstract.pdf>

【提言・報告等は、次のURLからもご覧になれます。】

<https://www.scj.go.jp/ja/info/index.html>

■-----

2. 【お知らせ】特設HP「日本学術会議の法人化について」の開設について

-----■

令和7年6月11日に日本学術会議法が成立し、日本学術会議は、令和8年10月1日に法人へ移行することとなりました。

こちらのページでは、法人化の準備状況等をお知らせしてまいります。

<https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/division-21.html>

■-----

3. 【ご連絡】オーストリア科学アカデミーからの懸賞問題の回答募集について

（応募締切：令和8年4月30日）

-----■

オーストリア科学アカデミー（OeAW）より、2026年の懸賞問題について案内がありましたのでお知らせします。本懸賞問題は2018年より隔年で実施されており、テーマに合ったエッセイを募集しています。2026年のテーマは「AIはあなたの科学分野をどのように変えているか」です。概要は以下のとおりです。

応募資格：世界中の個人及びグループ

応募〆切：令和8(2026)年4月30日（金）23:59（CEST）

提出言語：ドイツ語または英語

賞金：最優秀回答に8,000ユーロなど（学際的な委員会による審査を実施）

詳細についてはこちらを御覧ください。

<https://www.oeaw.ac.at/en/prize-question/prize-question-2026>

日本学術会議 YouTube チャンネル

https://www.youtube.com/channel/UCV49_ycWmnfhNV2jgePY4Cw

日本学術会議公式X

https://x.com/scj_info
